



プレスリリース

2017年10月10日

コンタクト :

Anne Murata, Director of Marketing

[Anne@PacificAviationMuseum.org](mailto:Anne@PacificAviationMuseum.org)

808-441-1013 or 808-375-9577

日本語メディア担当: Media Etc.

北河千尋 [chihiro@mediaetc.net](mailto:chihiro@mediaetc.net)

808-922-8974 or 808-255-6924

ソーシャルメディアでもぜひ、太平洋航空博物館パールハーバーとつながってください :

Facebook: @PacificAviationMuseumPearlHarborJapan

Twitter: @PacAviation\_J

Instagram: @PacificAviationMuseum

## 太平洋航空博物館パールハーバーにて

『ディスカバーユアフューチャー・イン・アビエーション』を開催

2017年10月21日(土) 10:00am~4:00pm



(ホノルル) 2017年10月21日(土)の午前10時から午後4時まで、太平洋航空博物館パールハーバーに於いて、第8回『Discover Your Future in Aviation (ディスカバーユアフューチャー・イン・アビエーション)』が開催されます。将来の職業として航空機産業や航空宇宙産業に関心のある若者に、情報やリソースを提供するという、全博物館を挙げたイベントです。博物館では、この日に限り1人\$5という特別入館料金を提供。ただし、この特別料金はオンライン([PacificAviationMuseum.org](http://PacificAviationMuseum.org))でのチケット販売のみとなっています。

家族向けには、コックピットの試乗、体験型の教育的アクティビティのブース、航空に関わる女性達のパネルディスカッションなどが用意されています。

今年は以下3名の講演会が博物館にて行われます。

●Z.ネイギーン・コックス：アメリカ航空宇宙局(NASA)が打ち上げた木星探査機ガリレオや火星探査機、ケプラー・エクソプラネットハンター、インサイトなど、惑星間のロボティック使命に関するシステムエンジニアのリーダーとして活躍した火星探査機のエンジニア。2015年に発見された小惑星14061には、彼女の名前がつけられています。

●ステファン・ジャスティス：ロッキード・マーティン社の先進開発計画部門「スカンクワークス」に33年間勤めたベテラン。先月統合システム部長を引退した彼は、ステルスF-117ナイトホーク戦闘機や、ステルスYF-22 エア・スペリオリティ戦闘機の設計及び開発全般に関わりました。スカンクワークスは、第二次大戦中にアメリカ陸軍がナチス・ドイツと戦闘する際に、わずか143日間で戦闘ジェットを設計、製作した事でも知られています。ジャスティス氏は、特許2件と機密特許5件取得という実績を持っています。

●ロナルド・マックギー大尉：名誉あるタスキギー陸軍航空隊の飛行士チャールス・マックギー大佐の息子。彼は父と同じように立派な飛行士となり、ベトナム戦争中にはF-4ファントム戦闘機を操縦しました。戦争中には著名な「ナイトオウル」飛行隊のメンバーとして活躍しましたが、1975年に退役。そしてコマーシャルパイロットになったものの、すぐに空軍予備役になりました。現在、ボーイング社の国際線インストラクターとして活躍中の彼は、父同様、人種差別の壁を突き破って空を飛ぶ夢をかなえた飛行士です。

『ディスカバーユアフューチャー・イン・アビエーション』は、入館料をお支払い済みのお客様及び博物館メンバーには無料のイベントです。特別入館料\$5のチケットは、[PacificAviationMuseum.org](http://PacificAviationMuseum.org) で。

『ディスカバーユアフューチャー・イン・アビエーション』は、アラスカ航空、フェアハーバー、ノースロップ・グラマン、ハイアット・セントリック・ワイキキビーチの協賛で開催されます。

## 太平洋航空博物館について:

太平洋航空博物館パールハーバーが位置するのは、1941年12月7日の真珠湾攻撃時に爆弾が投下され、現在は国定歴史建造物指定となっているフォードアイランド。来館者は、赤と白に塗られた高さ約48メートルのフォードアイランド管制塔や、格納庫37(本館)、格納庫79(第2展示場)、そして格納庫79の窓ガラスに残された銃弾の痕跡などを見学できる。第二次世界大戦時に重要な役割を担った戦闘機や付随する航空機をこの歴史的な格納庫内に於いて保存、復元することにより、太平洋航空博物館パールハーバーは人々に忘れてはならない歴史を伝え、米国の自由を守り世界平和を実現させるための教育に貢献している。

太平洋航空博物館パールハーバーは、米国の内国歳入法典501条C項3号の規定に基づく非営利公益法人。その使命は、史跡フォードアイランドに於いて国際的に認知される航空博物館の開発と維持。また太平洋地域の自由を守る飛行士やそのサポートをする作業員達に敬意を表し、航空の歴史を保存し、それを老いにも若きにも伝え教育していくというものである。お問い合わせは808-441-1000または、[Marketing@PacificAviationMuseum.org](mailto:Marketing@PacificAviationMuseum.org) まで。

施設名:	太平洋航空博物館パールハーバー
住所:	319 Lexington Blvd., Honolulu, HI 96818
フォードアイランド	37 番格納庫
電話番号:	(808) 441-1000
ウェブサイト:	<a href="http://jp.pacificaviationmuseum.org/">http://jp.pacificaviationmuseum.org/</a>
営業時間:	博物館: 午前 8 時~午後 5 時
チケットオフィス:	午前 8 時~午後 4 時
休日:	元旦、感謝祭、クリスマス
クレジットカード:	VISA、MASTER、アメリカンエクスプレス、JCB、ダイナース
開館日:	2006 年 12 月 7 日

###